

IV. 令和3年度入学者用

別表第1（第11条第1項関係）

科目区分	授業科目	がん専門医療人育成コースの専門科目	医理工農連携プログラム開設科目	授業を行う年次	単位数	
					講義演習	実験実習
必修科目	医学総合研究特論Ⅰ			1・2	1	
	医学総合研究特論Ⅱ			1・2	1	
選択必修科目	基礎医科学			1・2	1	2
	応用医科学			1・2	1	2
	臨床医科学			1・2	1	2
	臨床腫瘍学総論			1・2	2	1
選択科目	細胞生物学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	細胞生物学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	組織・器官系の構造と機能Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	組織・器官系の構造と機能Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	組織・器官系の構造と機能Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	器官系の病態構造Ⅳ			1・2・3・4	2	3
	発生生物学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	発生生物学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	先天異常Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	先天異常Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	老化Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	老化Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	老化Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	発癌Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	発癌Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅲ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍生物学Ⅳ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅲ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅳ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅴ	○		1・2・3・4	2	3
	臨床腫瘍学Ⅵ	○		1・2・3・4	2	3
	地域がん治療学	○		1・2・3・4	2	3

科 区 目 分	授 業 科 目	がん専門 医療人育 成コース の専門科 目	医理工農 連携プロ グラム開 設科目	授業を行う 年次	単 位 数	
					講義 演習	実験 実習
選択科目	口腔腫瘍学	○		1・2・3・4	2	3
	がん医療社会学	○		1・2・3・4	2	3
	緩和ケア学	○		1・2・3・4	2	3
	分子機能学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	分子機能学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	細胞機能学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	細胞機能学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	細胞内情報制御学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	細胞内情報制御学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	神経科学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	神経科学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	神経科学Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	神経科学Ⅳ			1・2・3・4	2	3
	細胞間情報伝達学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	細胞間情報伝達学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	細胞間情報伝達学Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	内分泌・代謝学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	内分泌・代謝学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	内分泌・代謝学Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	生体システム学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	生体システム学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	生体機能測定学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	生体機能測定学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	生体機能測定学Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	分子病態学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	分子病態学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	分子病態学Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	臓器病態学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	臓器病態学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	臓器病態学Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	生体病態学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	生体病態学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	生体病態学Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	生体病態学Ⅳ			1・2・3・4	2	3
	薬物動態学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	薬物動態学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	基礎免疫学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	基礎免疫学Ⅱ			1・2・3・4	2	3

科 区 分	授 業 科 目	がん専門 医療人育 成コース の専門科 目	医理工農 連携プロ グラム開 設科目	授業を行う 年次	単 位 数	
					講義 演習	実験 実習
選択科目	臨床免疫学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	臨床免疫学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	腫瘍免疫学Ⅰ	○		1・2・3・4	2	3
	腫瘍免疫学Ⅱ	○		1・2・3・4	2	3
	移植免疫学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	移植免疫学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	感染症学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	感染症学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	感染症学Ⅲ			1・2・3・4	2	3
	細胞間相互作用Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	中毒学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	中毒学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	個人識別学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	個人識別学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	環境医学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	環境医学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	医学・医療情報学Ⅰ			1・2・3・4	2	3
	医学・医療情報学Ⅱ			1・2・3・4	2	3
	総合診療・地域医療学			1・2・3・4	2	3
	医療疫学・統計学			1・2・3・4	2	3
	医療のための光工学		○	1・2・3・4	2	3
	機能性物質・食品の医療応用と環境影響		○	1・2・3・4	2	3
	医生物学への数学・情報科学の応用		○	1・2・3・4	2	3
	臨床医学と社会・環境医学への高度情報学の応用		○	1・2・3・4	2	3
	理工医学のための生物材料学		○	1・2・3・4	2	3
	放射線の医療応用と同位元素の水環境への影響Ⅱ		○	1・2・3・4	2	3
	知的財産と社会連携		○	1・2・3・4	2	3
(備考) 研究者育成コース，高度臨床医育成コース及びがん専門医療人育成コースは，必修科目2単位，選択必修科目3単位及び選択科目25単位を含む計30単位以上を修得する。ただし，がん専門医療人育成コースの選択科目は，専門科目25単位を含むものとする。 総合診療・地域医療コースは，必修科目2単位，選択必修科目3単位及び総合診療・地域医療学及び医療疫学・統計学を含む選択科目25単位を含む計30単位以上を修得する。						